

図書室だより

令和3年 9月号
武庫小学校図書室

2学期スタート!

夏休みは計画的に過ごすことができましたか?オリンピックで盛り上がりアツい夏を過ごした人も多いのではないのでしょうか。休み中の経験が皆さんの心を豊かにしてくれたことと思います。その中に本との出会いも入っていると嬉しいです。まだまだ暑い日が続きますが、元気に2学期の活動を開始してください!今学期も皆さんの学習のお手伝いがたくさんできればと思います。図書室をぜひ活用してくださいね。



☆今月の掘り出し物☆

図書室にはあまり借りられていないけれど、おもしろい本がたくさんありますよ!今月はみんながよく知っている昔話の掘り出し物を紹介します。

「桃太郎は盗人なのか? —「桃太郎から考える鬼の正体—」 倉持よつば/著



この本は、「図書館を使った調べる学習コンクール」で当時小学5年生の倉持よつばさんが、文部科学大臣賞を受賞した作品をまとめたものです。桃太郎は鬼退治をしたヒーロー?それとも鬼の宝を盗んだ悪者?一冊の本から疑問を抱いた倉持さんは、200冊以上の本を読み比べたそうです。桃太郎の話にはいろいろな桃太郎がいるようです。桃太郎は盗人なのか?鬼っていった

なにものなのか?次から次に出てくる疑問を図書館の本を使って調べたりや桃太郎ゆかりの地は取材に行き分かったことをまとめています。

調べ学習の進め方やまとめかたのヒントになりますよ。3類の本棚にあります。ぜひ読んでみてください☆

毎月23日は 家族読書の日



今月のテーマは「平和」です。平和について考えるきっかけになればと思います。

武庫小学校では毎月第3火曜日が「家庭読書の日」となっています。宿題に読書が出るので、ご家族と一緒に本を読んでもらえると嬉しいです。

「きみにきいてほしい 広島に来た大統領」

バラク・オバマ/述 池上彰/訳 葉祥明/画



2016年5月27日、アメリカのオバマ大統領が広島を訪問した際の演説が訳され本になりました。未来を生きる日本の子どもたちへのメッセージです。

「ラグリマが聞こえる」

ささぐち ともこ/著 くまおり 純/絵



広島に戦争と被爆を乗り越えて、再び美しい音楽をひびかせる「被爆ギター」があります。ミオンは広島の小学生。ある日、古い洋館から聞きおぼえのあるギターの曲が流れてくるのを耳にします。洋館には怪人が住んでいると聞いて、確かめに行くことに…

「パンプキン! 模擬爆弾の夏」

令丈ヒロ子 作 宮尾 和孝 絵



原爆投下の練習のため模擬原爆・通称パンプキン爆弾。自分の住む町に模擬原子爆弾が落とされたことを初めて知ったヒロカは、夏休みの自由研究でパンプキン爆弾について調べてみることに…。

「ワタシゴト 14歳のひろしま」

中澤 晶子/作 ささめや ゆき/え



修学旅行で広島を訪れた5人。戦争なんて遠い過去で自分には関係ないと思っていたけれど、原爆資料館の見学や戦争の体験を聞き、自分の悩みと比べていく中で…ワタシゴトとして戦争を考えていく中学生のお話。